

東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの更新作業に伴う システムの一時停止について

東南海ケーブル式常時海底地震観測システム陸上部機器の更新作業に伴い、作業期間中、断続的に同システムの観測データが停止します。

東南海ケーブル式常時海底地震観測システム陸上部機器更新作業に伴い、令和4年12月13日（火）から16日（金）の09時～18時の間、断続的にシステムを停止します。

システムを停止している間は、同システムの地震及び津波の観測データを監視に利用できなくなることから、同システムの観測点周辺を震源とする地震が発生した場合、緊急地震速報の発表が平常時より最大で約13秒程度遅くなる（別紙参照）ほか、津波観測情報に海底津波計のデータを使用できなくなります。

なお、津波警報（第一報）や地震情報の発表までにかかる時間に影響はありません。

※令和5年2月頃にも、同様に観測データの停止を伴うシステム更新作業を予定しております。日程が決まりましたら、あらためてお知らせいたします。

問合せ先：（東南海ケーブル式常時海底地震観測システムについて）

地震火山部地震火山技術・調査課 担当 晴山

電話 03-6758-3900（内線 5246）

（緊急地震速報について）

地震火山部地震火山技術・調査課 担当 桑山

電話 03-6758-3900（内線 5242）

（津波観測情報について）

地震火山部地震津波監視課 担当 平

電話 03-6758-3900（内線 5141）

東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの更新作業に伴う
緊急地震速報への影響について

1. 更新作業期間及び利用停止観測点

東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの陸上伝送部機器（御前崎）の更新作業を行います。作業期間中、同システムを断続的に停止する事から、観測データを緊急地震速報の発表に利用できなくなります。

【作業期間】

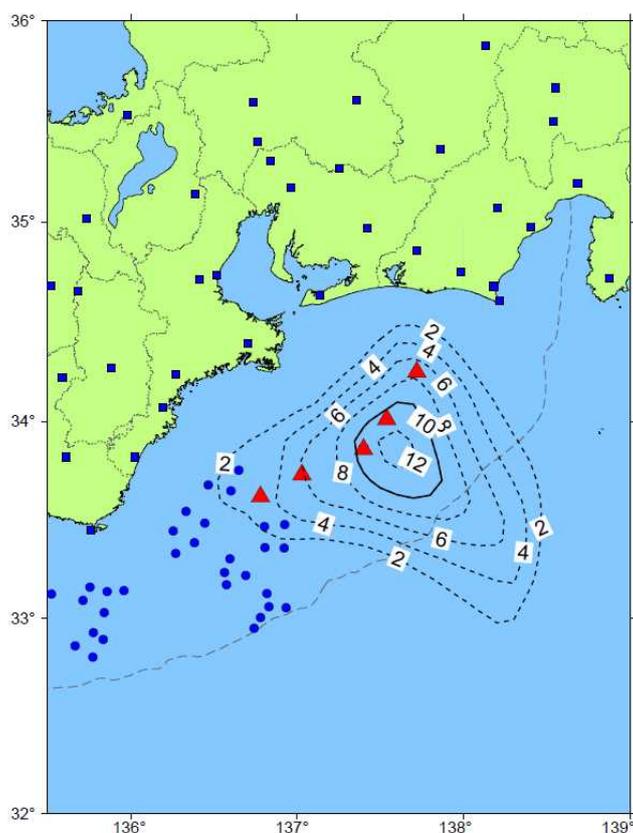
令和4年12月13日（火）～12月16日（金） 09時～18時

※期間中、観測データの停止を生じる作業を断続的に実施します

【利用停止観測点】 東南海ケーブル式海底地震観測点5地点（下図：赤▲）

2. 東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの観測停止による緊急地震速報への影響

当該海域には、東南海ケーブル式常時海底地震観測システム（下図：赤▲）、国立研究開発法人防災科学技術研究所が運用管理している地震・津波観測監視システム(DONET)（下図：青●）が設置されており、これらの観測データを緊急地震速報の発表に活用しています。



図中の等値線は、東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの停止に伴い、緊急地震速報への活用を停止した場合、通常時より発表がどの程度遅れるかを秒数で表したものの。